

よしかわ 議会だより

NO.179
平成30年11月1日



発行：吉川市議会
編集：吉川市議会広報委員会
〒342-8501 吉川市きよみ野一丁目1番地
TEL (982) 9421
(981) 5392

<http://www.city.yoshikawa.saitama.jp>



インターナショナルフレンドシップパーティーのようす

平成29年度決算を認定

平成30年度9月補正予算を可決

9月定例会の概要

9月定例会は、8月31日から9月22日までの22日間にわたり開催されました。

市長提出議案20件は、すべて原案のとおり可決・認定・同意しました。また、議員提出議案は5件を上程しすべて可決されました。

また、3日間にわたり行われた「市政に対する一般質問」では、17人の議員が市政全般にわたり市の見解をただしました。

市長提出議案

平成29年度決算を認定

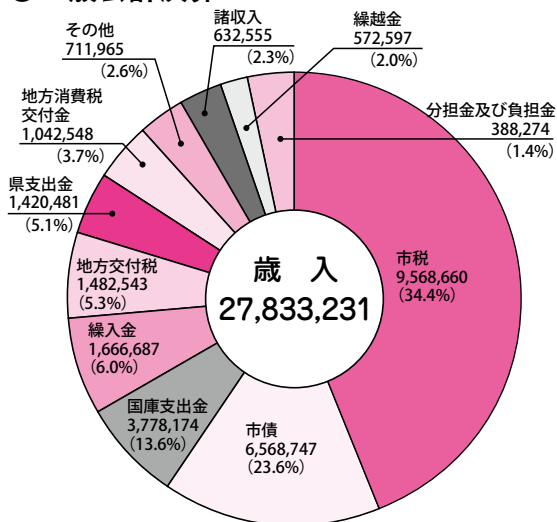
平成29年度一般会計決算における前年度比は歳入は30・5%、歳出は31・3%の増となりました。

特別会計決算、水道事業会計決算は下表のとおりとなっています。

今号の主な内容

- 平成29年度決算の概要……………①
- 一般会計決算に各会派が討論……………②
- 意見書……………③
- 答えて市長！一般質問……………④
- 常任委員会の審査から……………⑤
- 審議結果・編集後記……………⑥
- ……………⑦
- ……………⑧

●一般会計決算 (単位：千円)



●特別会計決算 (単位：千円)

会計別	歳入	歳出
国民健康保険	8,716,472	8,294,823
下水道事業	1,301,142	1,279,072
農業集落排水事業	31,577	30,793
介護保険	3,489,299	3,279,992
後期高齢者医療	593,144	590,585
吉川美南駅東口周辺地区 土地区画整理事業	602,798	591,363

●水道事業会計決算 (単位：千円)

	収入	支出
収益的収入及び支出	1,569,716	1,483,650
資本的収入及び支出	242,624	639,556

* 資本的収入が資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てん。

市長提出議案

次ページへ続く

マチイロ

検索





討論

平成29年度一般会計決算に対し、3名の議員が討論を行いました。その概要を討論者が要約してお知らせします。

反対

日本共産党
吉川市議員団
佐藤 清治

市立第一、第二保育所の民営化方針をやめ公立保育所を存続させ、小中学校普通教室にエアコンを一齐に設置すると政策転換したことは評価します。

吉川市の職員数は少なすぎます。平成28年度市町村財政比較分析表では人口千人あたりの職員数は5.17人、全国平均は7.90人、埼玉県平均は6.34人です。市職員を補うために臨時職員が多くなっています。

保育所職員、生活保護や生活困窮者など常勤職として専門職員を配置すべきです。

道路新設改良工事費、公園整備費は予算化されたが執行されず事業の遅れを招きました。

防犯灯設置工事費は達成度がやや低いとされています。設置の箇所を増やすべきです。

市民センターおあしす改修事業費の予算が3月議会で否決されたことにより無駄づかいになりました。

ふるさと納税は寄付金の受け入れより他自治体への寄付金が多く市民税が大幅な減収となっています。

賛成

未来会議よしかわ
林 美希

平成29年度は当市において第5次吉川市総合振興計画後期基本計画を確実に歩んでいくための一歩目として重要な年。様々な形で市民と対話し、国・県の動向を注視しつつ人事交流を活かし、また民間の動きを積極的に取り入れていく姿勢が随所に見られた。歳入のうち大きく割合を占める市税は、その増加からも景気は緩やかに回復基調にあると推察するが、法人市民税の減少が続いている。予断を許さない状況にあるが、そこをにらみ産業振興に力を入れた一年でもあった。歳出のうち投資的経費構成比の割合が増加したが、三大事業関連や東中学校の大規模改修、保育の量確保のための普通建設事業費が主な要因。多くの市民との協働にて実施された市制20周年各種記念事業で当市の歴史や文化を振り返った平成28年度。翌平成29年度はそれら事業の実施による機運を捉え、市民の幸福実感向上のため未来に向けて水と光をそそいだ年であった。これを高く評価し、平成29年度一般会計決算の認定について賛成の討論とする。

賛成

公明党
吉川市議員団
小野 潔

平成29年度決算は歳出総額27.2億4千1百万円、歳入総額27.8億3千3百万円で歳入歳出ともに増額。自主財源の確保に努め健全な財政運営の結果です。注目すべき点は「新庁舎建設」「吉川美南駅東口周辺整備」着手、「新中学校建設」の実施設計等一つ一つ結実されたこと。障がい者へのヘルプカード、支援ボードの作成。また市民安全課を危機管理課へ組織変更され、大被害を想定しての吉川小学校での「第2回減災プロジェクト」の開催。「減災教育」「減災リーダー認定講習会」等。災害に強いまちづくりは大規模災害が頻発する昨今「防災・減災」施策は日本の国づくりの柱をなすとの公明党の考えに資する事と大いに評価します。

市長提出議案

前ページから続き

補正予算を可決

一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億6117万9000円を追加し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ230億5814万1000円となりました。

なお、特別会計の補正予算は、下表のとおりとなっています。

●特別会計補正予算 (単位：千円)

会計別	補正額	歳入歳出予算総額
国民健康保険	278,411	7,156,617
介護保険	211,768	3,956,799
吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業	113,975	1,477,649

一般会計補正予算 こんなことに使われます

交通安全施設整備事業

1447万4000円

交通安全対策工事は、ゾーン30路面標示の整備や吉川美南駅西口交差点のスクランブル交差点の整備に使用します。

市立保育所整備事業

1625万2000円

平成31年度の第二保育所建替えに向け、施設の設計に使用します。

吉川市子ども発達センター設置及び管理条例の一部を改正する条例

平成31年4月より保健センター2階に吉川市子ども発達センターを移設します。現在よりもスペースが広くなり、複数の教室を設けられます。大型遊具を設置して、感覚統合を高める訓練ができる部屋、障がい特性に応じたクラス分けができる療育室、また、保護者の悩みや相談に応じる相談室を設け、相談業務を実施します。

吉川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部を改正する条例

子ども・子育て支援法施行令(平成26年政令第213号)及び子ども・子育て支援法施行規則(平成26年内閣府令第44号)の一部が改正され、未婚のひとり親を寡婦又は寡夫とみなす特例及び都道府県から指定都市への税源移譲に伴う特例が適用されることになりました。

9月分以降の保育料の決定にあたり、婚姻歴の有無にかかわらず、ひとり親家庭に同一のルールが適用されます。



人事案件

◆固定資産評価審査委員会委員

9月16日をもって任期満了となる戸井田均氏が再任されました。

◆教育委員会委員

9月30日をもって任期満了となる関根三三氏の後任に、鈴木真理氏が選任されました。





議員提出議案

意見書

今定例会では、意見書5件を上程し、すべて可決、内閣総理大臣等へ送付しました。(一部抜粋)

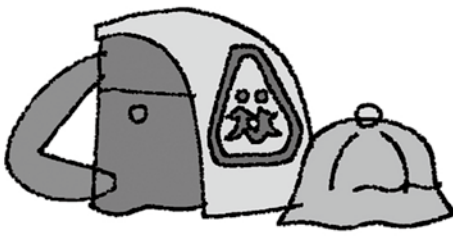
学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全性確保を求める意見書

本年6月18日午前7時58分に大阪北部で震度6弱を観測した地震では、児童を含む5名が亡くなり、400名以上が負傷した。特に、学校関係では、158人に及ぶ児童生徒が重軽傷を負い、1200を超え、学校で校舎等の天井・ガラス等の破損、壁のひび割れ、断水等の物的被害を受けた。なかでも、学校施設のブロック塀が倒壊して下敷きになって児童が死亡したことは大変痛ましく、二度とこのようなことがあつてはならない。学校施設の耐震化は進められているが、通学路等のブロック塀は盲点になっている可能性があるが、同様の惨事が起こらないよう早急な対策を行うべきである。文部科学省は6月19日に学校施設における塀の緊急点検を要請したが、学校施設の点検、安全性確保はもとより、児童生徒が利用する通学路についても速やかに点検した上で、

安全性確保に向けて改善を図ることが必要である。ついでには、国が引き続き通学路のブロック塀等の緊急点検安全対策を行うことが重要であり、下記の事項について積極的な対応を求めるものである。

1 今回被災した地域においては、二次被害も想定されることから、通学路のブロック塀等の総点検・調査を緊急に実施し、危険が認められる箇所については、通学路の変更や立ち入り禁止等の措置を含めた対応を徹底すること。

他2項目



オスプレイの横田基地配備の撤回を求める意見書

防衛省は8月22日、米空軍の特殊作戦機C-22オスプレイ5機が10月1日、米空軍横田基地に正式配備されると発表しました。本土でのオスプレイ配備は初めてであり、2024年頃まではさらに5機が配備される予定です。

オスプレイは、一昨年12月の沖縄県名護市沖での墜落事故の記憶も新しく、最近でも昨年8月にオーストラリアで3人が死亡した墜落事故、9月にはシリアで墜落し、機体が大破する事故を起こすなど重大事故が相次いでいます。開発段階から度々事故を起こしている欠陥機です。

しかも海兵隊のMV-22に対しC-22は、敵地に潜入し人質を奪還する任務などを担う特殊作戦機であり、このため夜間飛行や低空飛行など過酷な訓練を行なうため、危険はより一層高まります。既に離着陸を繰り返す横田基地のオスプレイは度々埼玉県にも飛来し、上空の通過も確認されています。住民の安全を考え、国はオスプレイの横田基地配備を撤回するように在日米軍に強く要請することを求めます。

東海第二原発の再稼働は認めない事を求める意見書

日本原子力発電(株)は、再稼働前の最長20年の運転期間の延長を申請し、原子力規制委員会はこれを認める方向で審査しています。日本原子力発電東海第二原発は、今年11月28日に運転開始から40年となる「老朽原発」です。福島第一原発事故を起こした同じ沸騰水型軽水炉であり、東日本大震災で津波に襲われ浸水。

非常用発電機が1台失われたというだけで、冷温停止まで3

日半要した「被災原発」です。1970年代に運転開始した沸騰水型は11基ありますが、東海第二原発以外はすでに廃止措置が決定しています。2011年の福島第一原発事故では、放射能汚染は、200キロ以上離れた本市にもおよび放射性物質汚染対処特別措置法に基づき、年間1ミリシーベルトを超えるおそれがある「汚染状況重点調査地域」として指定されました。

その結果、市民生活に大きな影響を与え、健康被害に対する不安・懸念はまだまだ払拭されてはいません。再びそのような事を繰り返してはならないのです。よって、市民生活の安全を守る為に、東海第二原発の再稼働は認めない事を強く求めます。

憲法9条の改憲を行わないことを求める意見書

安倍首相は8月12日下関市の講演会で「憲法改正案を国会に提出できるよう取りまとめを加速すべきだ」と述べ秋の臨時国会に提出する姿勢を示しました。また26日の鹿児島市の講演会で「いよいよ憲法改正に取りくむ時が来た」と述べました。安倍首相は憲法9条「1項、2項をそのまま残り3項目に自衛隊を明記する」との考えを示しています。

2項が保持を禁じる「戦力」とは別のものとして「3項」に「自衛隊」を明記すれば2項の「制約」は自衛隊には及ばなく

なり、海外での武力行使が可能になります。9条2項の死文化と海外での武力行使こそ自衛隊3項明記論の狙いであることは隠しようがありません。

しかし世論調査をみても憲法の改正には反対が多数です。共同通信社の実施した全国電話調査でも「反対」と答えた人は49%で賛成36.7%を上回っています。こうした国民の慎重論に耳を傾けることなく国会に改正案を提出することは許されません。憲法9条の改正は行わず、憲法の根幹の一つである平和主義を擁護する立場を維持するよう強く求めます。

生態系への影響が指摘されているネオニコチノイド系農薬の規制を求める意見書

ネオニコチノイド系農薬は、有機リン系農薬に代わって使用されるようになり使用量は増加傾向です。ネオニコチノイド系農薬は今までの農薬と3点において大きく性質が異なります。1つは「神経毒性」で、昆虫の中枢神経にある主要な神経伝達物質の働きを阻害し、死に至らしめます。2つ目は「浸透性」で農作物の内部に浸透して植物のあらゆる組織で殺虫効果を発揮するので、洗っても残留農薬を減らせません。3つ目は「残留性」で、散布回数減らせ、「減農薬栽培」に広く用いられていますが、毒性が持続していることに他なりません。

昆虫だけでなく、ヒトの脳への影響も懸念される研究発表がいくつかあがってきて、他国においては、予防原則の考え方に立って、食品中の残留農薬基準値もきわめて厳しく設定されています。しかし、わが国ではこれまでどのところ使用規制はいっさい行われておらず、食品中の残留農薬基準値も、きわめて緩く設定されているのが現状ですが、我が国における早急な対応を強く求めます。

他1項目

ホームページ

お問い合わせ

意見書の全文は市のホームページでご覧いただけます。

本会議の会議録や議会活動なども掲載しています。

ぜひ、ご覧ください。

吉川市議会

検索



答えて市長！

一般質問

今定例会では、17名の議員が市政全般にわたり、市の見解をいただきました。その主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。会議録はホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は12月上旬となる予定です

市民との共働と今後の吉川市まちづくりについて

戸田 馨

問 中原市政の重要なテーマとして「市民との共働」があげられるが、任期4年目の後半に入ると、市政運営における「市民との共働」を含めた市長ご自身の評価と、中原市政2期目へのお考えを伺う。

答 市長 「価値ある未来を、共に」という理念を掲げこれまで市政運営を進める中、「市民と行政との共働」により各分野の施策を展開できたと考える。これらは市民の皆様との共働あってこそその結果であり、改めて敬意と感謝をお伝えしたい。これまでの事業が根付くよう、更に大きな成果を出せるよう、引き続き市長としての責任と矜持を持って全力で取り組んでまいりたい。

◆おあしすの今後について

問 市庁舎とおあしすの一体整備における今後の展開は。

答 市長 おあしす改修の計画を一旦白紙に戻し、市長キャラバンでいただいたご意見を踏まえ、今後の方向性を改めて検討して

まいりたい。

吉川市の財政は健全か？

稲葉 剛治

問 近年の吉川市は経常収支比率の増加に伴い、財政の硬直化が危惧されている。長期的に市政の健全性を確保するために現在、市がどういった取り組みをしているのかというところを中心に伺う。①吉川市の人口、雇用、所得の動向をどのように評価しているか。②歳出、歳入構造をどのように評価しているか。③起債は市が全て負担するののか。④市の今後の財政運営の方針は。

答 総務部長 ①人口は増加傾向で、サービス業など第3次産業の割合が高まっている。吉川美南駅周辺土地区画整理事業を通じ、雇用の創出を図る等、市内の雇用、所得の向上に繋がる取り組みを進めている。②投資的経費の割合が高く、待機児童対策、障がい者支援の対応により民生費が増加している。歳入については、自主財源比率が類似団体と比較し高く、税収の変動の少ない市税で9割を占めており、計画的な行政運営を推進す

る上で、重要な事だと認識している。③市が全て負担する訳ではない。④市の予算編成方針に基づき持続可能な財政運営に取り組んでいく。

「来年夏前にエアコン設置」との決断の経緯は

互 金次郎

問 子どもたちの健康を守り、教育環境の向上を図ることは、行政は基より、議会並びにすべての市民が等しく願うところであるとあります。

答 小中学校教室へのエアコンの設置事業について、来年の夏季前に一斉設置を行うとの英断に至った経緯は。

問 教育部長 大規模改修工事に合わせたエアコン設置を決定し昨年度は東中に整備しました。その後、昨年9月の議会要望書を真摯に受け止め、全校一斉を決議し6月議会で報告しました。その後、今夏の猛暑と後年の猛暑の可能性と財政状況を踏まえ、児童生徒の健康保持を最優先とし政策会議で決定しました。

◆自転車安全利用の取り組みは

問 自転車安全利用に向け条例

化や市自転車保険の創設を。答 市民生活部長 条例化は、他自治体を検証・研究し、保険は、市町村交通災害共済等の啓発に努め、加入率向上を図ります。



困難な環境にいる子どもを見逃さないために

林 美希

問 ①市と市内保育園・幼稚園間において、貧困・虐待等困難な環境にいる園児を早期発見する必要性をどのように共有し取り組んでいるか。②保育園・幼稚園いずれにも属さない幼児の洗い出し、該当幼児には健診等の面会の機会を新設しては。

答 とも福祉部長 ①「関係機関向け幼児虐待対応マニュアル」を作成、配布。関係機関が共通認識をもって取り組めるよう周知した。②「児童虐待防止

対策の強化に向けた緊急総合対策」に基づく調査を最大限活用し、関係機関が連携しながら確実な児童の安否確認に努める。

防災行政無線の聞こえづらい家庭へ「防災ラジオ」を

小野 潔

問 ①防災行政無線が聞こえづらい、聞こえないとの声に対応した防災ラジオの導入を。②防災マップ、洪水ハザードマップの市民への周知と2015年版の改定・配布を。タイムラインの導入状況。③要配慮者の個別避難行動計画の現状と今後。④地区防災計画の推進状況と今後。⑤垂直避難の出来ない平屋の方の掌握状況と避難行動への情報の伝達。

答 市民生活部長 ①総務省が防災ラジオの量産化・価格の低廉化を推進、動向を注視する。代替として緊急時一斉情報伝達システム「よしかわ安心電話」を導入。②31年度に改定・配布、周知。③3211人の内1119人が出ている照会通

知にて状況把握更新。④栄町3区をモデル地区とし推進。⑤課税台帳で把握し早めの避難行動を平時から周知。

◆24時間使用可能なAEDの設置

問 公共施設への屋外設置の推進とコンビニエンスストアへの設置により24時間使用可能なAED体制の構築を。答 健康長寿部長 公共施設、コンビニエンスストアへの設置を研究する。



大地震から命を守る対策強化

五十嵐 恵千子

問 ①市内全小中学校におけるブロック塀等の安全総点検調査結果と今後の取り組みは。②学校周辺・通学路・市内の危険ブロック塀等を撤去する「安全対策事業補助金」を実施する自治体が増えています。③重要な家具転倒防止に関して



さらなる市民への周知・普及を。
〔答〕教育部長 通学路では15カ所でブロック塀・看板・街灯などで危険箇所が報告され、情報共有に努めている。学校施設のブロック塀等の調査結果は何処も倒壊の恐れはない。南中の一部破損箇所は速やかに改善する。
〔答〕都市整備部長 ②安全点検の実施と倒壊の恐れがある所へは改修と撤去を促している。危険ブロック塀等の撤去工事に対する補助制度は調査・研究する。
〔答〕市民生活部長 ③取付件数が年々減少している。重要と考え、さらなる普及・啓発に努める。

◆医療的ケア児を含む障がいのある子どもたちへの教育支援を
〔答〕教育部長 専用バスへ医療的ケアができる補助員の同乗など、県教育委員会に要望していく。

「平成30年7月豪雨」と吉川市の防災対策の実情

濱田 美弥

〔問〕 ①防災無線は大雨などの時に屋外の音に消され聞き取りにくくなっている。高齢の方など希望者には防災無線の戸別受信機貸与など、屋内に直接届くように工夫してはいかがか。昔、農協などで扱っていた有線の黒電話のように、毎日の天気予報や時報、地域の話題なども流すことが出来る。②体育館の避難は何日くらいを目安にしているのだろうか。1か月を過ぎず

ポットクレーンなどでしのぎながら暑い体育館で過ごされる被災者が報道されていた。一時的に体育館に避難された後は心身の療養に早期の宿泊施設の斡旋が必要と感じた。市内や近隣にエアコンの完備された宿泊可能な施設が最大何家族分あるかお示し頂きたい。旧市役所や空き店舗などのコンバージョンにより市内の宿泊施設を確保しても良いのではないだろうか。宿泊施設はこれから五輪での需要もある。

〔答〕市民生活部長 ①現在携帯やパソコンを利用しない方々を対象に「よしかわ安心電話」の整備を進めている。②市内には旅館業法に基づく宿泊施設は無い。



防犯カメラ市内に73台 適切な運用・管理を

降旗 聡

〔問〕 「安心安全のまちづくり」公共施設（庁舎・公民館・小中

学校・公園等）における防犯カメラの設置状況と管理運用状況について。

〔答〕総務部長 公共施設における犯罪の予防や犯罪発生後の検証を目的に庁舎をはじめ9施設（吉川駅北第一自転車駐車場・吉川美南駅自由通路・美南小・東中・おあしす等）に73台の防犯カメラを設置している。

収集された個人情報適正な運用をはかるため、運用に関する規則を定め、設置場所や画像の保存期間などを告示するとともに、施設内に録画中である旨の表示などを行い、適切に管理している。

今後のカメラ設置の考え方としては、各施設の状況等に応じて適宜判断する。

〔答〕教育部長 教育施設における防犯カメラの設置については、おあしす、公民館施設を併設した美南小学校、大規模改修をした東中学校に設置しており、建設中の吉川中学校にも設置する予定。今後は、犯罪の検証などへの利用も考えられるので、設置の必要性について検討する。

「市長キャラバン」と「おあしす」改修

稲垣 茂行

〔問〕 8月末に開催された「市長キャラバン」の目的は。

〔答〕教育部長 現在、事業を凍結している「市役所とおあしすの一体整備」をテーマに、ゼロベ

スで市民から意見を聞いて、「事業の方向性を決定する最初のプロセスを市民と共有する」目的で開催。

〔問〕 実施内容と出された意見は。
〔答〕教育部長 参加者は3日間で延べ113名で、市や議会に対する批判、飲食の充実を求める声や施設修繕等の意見等。他に新たなテーマや視点での提案も。

〔問〕 「ゼロベース・白紙に戻す」の意味。今後の進め方は。
〔答〕教育部長 既存の計画に囚われず、未来へ向けて自由な発想で意見を頂くといい事。それらを踏まえ、改めて検討したい。

〔問〕 「喫茶・レストラン」の市場調査結果の内容は。
〔答〕教育部長 事業者へのアンケート調査やヒヤリング等を実施。民間事業者による運営は、厳しい状況と受け止めている。

〔問〕 「はーとふる・ぽっと」跡地の活用方法と時期は。
〔答〕教育部長 現状での利用は難しい。今後、検討する。

市民参加は公正公平 情報の公開が大切

岩田 京子

〔問〕 市民シンクタンクから12件の提言がされて、9件が実現されている。事業そのものは、大きな成果があり、評価はしている。しかし、市民参加の原則と

して、①参加と責任（参加が不満や要求の場になってはいけない）②公開（参加の仕組みと決定過程をわかりやすく）③社会的公正（公募の市民が参加するケースでは偏りが発生する懸念がある）④行政と市民の説明責任の4点が重要である。

様々な資料を拝読したが、シンクタンク提言検討会議に出される提言書の公開もなし、検討過程も全く見えないが、どのよう

にお考えか。
〔答〕市長 市民参加は現在模索中で、市民シンクタンクもまだ始めて数年なので完成形ではない。市民から個人的に様々な意見が届くが、私が一人で決めるのではなく、このようなシステムがあることを事前に市民に知らせ、それを通してもらうことで公平性が担保できるのでは。公開の原則に関しては、できる限り情報を出すべきで、今後、透明化を図っていく。

学校のエアコン設置経費とこれまでの取り組み経過は

遠藤 義法

〔問〕 8月3日、「全校一斉にエアコンを設置する」と決断しました。予想される事業費や年間のリース料、維持費等の概算額はいくらか。4年前、前市長の

もとで全校一斉に普通教室へのエアコン設置方針が確認され、調査・検討に入った。しかし市長交代後、方針を白紙に戻して大規模改修に合わせたエアコン設置方針にした理由は何か。
〔答〕教育部長 予想される需用費は、13年間のランニングコストを含め、現在検討中です。これまで事業を白紙に戻したことはありません。検討は継続し、その時々状況の中でより良い事業の選択を行ってききました。

◆さらに積極的財政運用を
 〔問〕 市の財政は、一般家庭とは違い、市民要望に応えるために事業・歳出を決め、それに合わせて歳入を確保するという「支出を量って収入を制する」の特徴があります。見解を求めます。
〔答〕総務部長 歳入に見合った歳出で予算編成に取り組んでいます。吉川美南駅東口開発など大きな財源が必要であり、持続可能な財政運用をすすめています。



答えて市長！一般質問

次ページへ続く

市民から徴収した税金は、住民の福祉の向上のために使うべき

雪田 きよみ

問 中原市長が参加している教育再生首長会議は、文科省が禁じている教科書検定期間中の宣伝活動を不正に行った。公費を使って参加することへの認識は。
答 中原市長 不正という認識は、私にはない。

問 文科省は宣伝活動を禁じる通知を出している。不正行為を行う会議に、市長が公費で参加することに問題がある。政策室長は市長が参加する会議の可否判断を「有益性の有無」と言われたが、不正な宣伝行為を行う会議を有益だと判断する根拠はどこにあるのか。
答 政策室長 教育に関する国の動向等が得られる貴重な機会。有益性があると判断している。

問 教育再生首長会議の年会費の中から半分以上のお金が、歴史認識に問題があり日本会議とも関連の深い育鵬社の教科書の採択を目指す日本教育再生会議に支払われている。市民のお金で支払った年会費が正しくない使われ方をしているのは大問題。
答 政策室長 予算の使われ方は団体の判断。参加する立場としては、提供された内容で判断。

小中学校のトイレの洋式化を急げ

佐藤 清治

問 具体的な実施計画を明らかにすべきではないか。
答 教育部長 今後の施設整備の中で検討を行い、実施計画に位置付けられるよう努めていく。

◆国保税の引き下げを
問 4月から都道府県化された吉川市は国保税の引き上げをした。
高すぎる国保税は加入者の暮らしを圧迫しており、国・県に補助の増額を求めると同時に法定外繰り入れの増額を行い、国保税の引き下げを行うべきである。

子育て支援の面から子どもの均等割を市独自に負担軽減措置を行うべきではないか。
答 健康長寿部長 国保税の引き下げは難しい。均等割の負担軽減については国が責任をもって取り組むべきと捉えている。国に要望している。

東海第二原発、広域避難計画受け入れ数は2700人

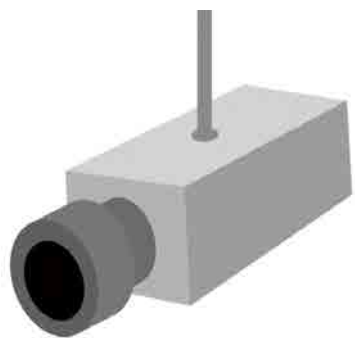
小林 昭子

問 東海第二原発は運転開始から40年を迎え、原子力規制委員会に20年間の延長申請をし、再稼働の準備を進めるために広域避難計画を作成しています。水戸市は、水戸市民17万人の内、4万人を埼玉県への避難先とし、14自治体と協定書締結に向け調整中としています。協議内容について質問します。

答 市民生活部長 現在課長級で協定に向け協議中です。締結時期は12月中旬以降となります。避難受け入れ人数は2700人です。自家用車での避難が想定されるので、受け入れ施設は、交通アクセスの良い場所を調査中です。避難基準は1人3㎡です。又、複合災害が同時発生した場合、当市の市民を優先する等対応をします。

問 市民の安全・安心を守る為には、吉川市は再稼働に反対し、廃炉を求める事が最大の安全対策ではないか。見解を求めます。
答 市民生活部長 国が適正かどうか判断すべきで、市として申し上げる立場にはないと考えます。

問 現在の市内小中学校の防犯カメラ設置状況について伺う。何かあってからでは遅い。文部



市内全小中学校に防犯カメラの設置を

吉川 敏幸

問 現在の市内小中学校の防犯カメラ設置状況について伺う。何かあってからでは遅い。文部

旧庁舎解体開始 市は聞く耳持たず今後の問題は人災

齋藤 詔治

問 私は、多くの問題を抱えた旧本庁舎解体工事は、まず充分調査確認を得て、全ての不安を解消の基、実施すべきと、平成29年九月議会より五議会連続、一般質問を行って来ましたが。本年6月議会、解体工事請負契約(約2億円)は反対。工事説明会が本年7月19日に開催、参加者より意見が有り、説明者(吉川市)の明確な回答は無く工事

は進んでいます。解体する事への地域の皆さまの説明も無く解体後の活用も未定、解体理由は非耐震建物で危険との事で、早々に取壊し、市は建物竣工後も無

い中の請負契約であり、今後の問題発生への補償補填も不明瞭、問題によっては人災になるのではと心配をしておりますが市長のご見解をお聞かせください。
答 市長 齋藤議員のこれまでの発言は警告をして頂いているのではと思っております。何を望んでいるのか、具体的に提案頂ければしっかりと答えていきます。

導入の「外部人材」もっと活用しては

伊藤 正勝

問 元知事室長の参与、厚労省の若手キャリア。自衛官、警察

官のOBなど。外部から導入の人材は十分活用されているか。働かせ方が大切。このままではもったいない。警察OBは見張り役だけか。

答 市長 かなり新しい人事構成にした。しっかりと取り組んでいる。国、県のパイプの役割だけでなく、見えない部分で未来へつなげる政策、今何をやるべきかの道筋。保育の質、さらに深い事業にも携わってもらっている。

問 「江戸川、中川」のプロジェクト。早期発足と外部人材の配置を提案しているが如何か。
答 政策室長 現在横断的連携で取り組んでいる。予定はないが、必要に応じて検討したい。

問 今年の職員採用の方針は。男女比率とその考えも。
答 政策室長 一般事務職10人程度。専門職若干名を予定。障がい者雇用については一般事務職に枠を設け障がい者手帳の保持を確認。法定雇用率を達成している。性別にはとらわれず成績優秀者を選考する。





常任委員会の審査から

議案や請願は詳細に審査するため、担当常任委員会に委ねられ、専門的に審査されます。主な審査内容を各常任委員長が要約してお知らせします。

総務水道常任委員会

◆平成29年度一般会計決算認定

広報よしかわの課題について 平成30年度にリニューアルを行い、レイアウトの大幅な変更や表紙と特集を連動させるなどして見やすくした。課題としては、若い世代の閲読率が低いと感じており、SNSなどを利用して閲読率向上に努めたい。タクシー利用補助金の検証について 利用率は60・9%と、比較的に高いと捉えている。申請者は411人であり、周知が課題。利用者アンケートを予定しており、その結果などから今後検討する。

コンビニ証明書交付委託料・負担金について 平成29年7月から開始しており、交付数は昨年度が494枚

で月平均55枚の証明書を交付した。今年度も月平均90枚以上の交付で推移している。都市計画税の税率見直しなどについて 道路や下水道など、都市計画事業に負担してもらおう考え。今後は吉川美南駅東口の開発もあるため、引き続き同率で賦課していきたい。

賛成多数で認定

◆平成29年度水道事業会計利益の処分及び決算認定

石綿管布設替え工事について 平成30年代で終了する更新計画を定めており、優先的に進めている。策定中の水道ビジョンや経営戦略の中で、早期に終わるよう検討していく。

賛成全員で可決・認定

◆平成30年度一般会計補正予算

新庁舎建設事業・施工管理委託料の算出根拠について 旧庁舎解体に伴う杭の引抜、埋戻しを確実にを行うため、第三者に委託するものである。杭112本に対し、1日あたり2本程度の引抜が可能であるため56日分の人件費として計上。契約は11月頃から3月末。

賛成全員で可決

◆吉川市こども発達センター設置及び管理条例の一部を改正する条例

平成31年4月より保健センター1・2階に移設するとの事だが、現保育所で実施している内容と違う点は、新たな取り組みは。現在よりも広くなり、複数の教室を設け、大型遊具を設置。感覚統合を高める訓練ができる部屋、障がい特性に応じたクラス分けができる療育室を2部屋、相談室を設け相談業務を実施。

賛成多数で認定

◆平成30年度吉川市一般会計補正予算

市民交流センター費の委託料の減額は、コミュニティスペースの募集要項作成部分の減額か。市場調査やヒヤリングを実施した段階で募集要項を作成し、業者と協議して変更契約したものである。

賛成全員で可決

◆平成29年度吉川市一般会計歳入歳出決算の認定について

生活困窮者自立支援事業の相談員の年齢構成は、経験値の蓄積は出来ているか。人事異動は。就労支援員が63歳、相談員が40代、経験値については、県主催の研修会などに参加できる体制を確保、人事異動はない。学習支援教室について成果表には、実施上の課題として学習

賛成全員で可決

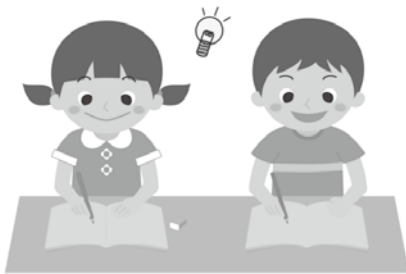
意欲を向上させ、認知・非認知能力を高める創意工夫が必要とある。具体的には。ほぼマンツーマンに近い学習指導を行っており、参加者が学びへの喜びを体験している。非認知能力は学習以外に大人への接し方や生活面、年中行事を通じて様々な経験を積んでいる。学校の安全・安心メールシステムはどの様な形での運営か、保護者は不便を感じていないか。台風接近など緊急に保護者へメールが届くシステム、教育委員会から各学校長へ、学校長から保護者へ。保護者から不便の声は聞いていない。

賛成多数で可決

◆工事請負契約の変更契約の締結について

3ヶ月工期延長の理由は 自家発電設備の調査、仕様の打ち合わせに時間を要した。稼働確認のため工期を延長する。

賛成全員で可決



建設生活常任委員会

◆議会を傍聴しませんか

市の重要な施策や皆さんに身近な問題が審議されます。お気軽にお越しください。

◆一般会計決算

市民まつりについて、どのような市民協働が展開されたか、コスト面ではどのようなものがあつたか 企画から運営まで市民団体の代表と、職員から構成される運営委員会で行っているのが特徴。29年度には吉川青年会議所の皆様がまつり当日の司会進行を担って頂いた。資金面においてはチャレンジとして協賛金の募集を行なった。

賛成多数で認定

◆一般会計補正予算

スクランブル交差点工事内容について スクランブル交差点は、支障となる歩車道境界ブロックや照明灯の撤去、区画線の設置を予定している。

賛成全員で可決

次回定例会の予定

- 11月30日(金) 本会議【開会日】
- 12月4日(火) 本会議【議案審議】
- 12月5日(水) 委員会【総務水道・文教福祉】
- 12月6日(木) 委員会【建設生活】
- 12月7日(金) 委員会【請願審査】
- 12月11日(火) 本会議【委員長報告】
- 12月12日(水) 本会議【一般質問】
- 12月13日(木) 本会議【一般質問】
- 12月14日(金) 本会議【一般質問・閉会日】

本会議は午前10時、委員会は午前9時30分に開会します。※議事運営上、日程が変更になる場合があります。

文教福祉常任委員会



9月定例会 審議結果

〈市長提出議案〉

○=賛成、×=反対、―=退席、欠=欠席、議=議長(議決には加わりません。)、◎=議案提出者

議案名	議決結果	市民の会・無所属					自民				共産			公明		未来会議					
		濱田美弥	岩田京子	降旗聡	伊藤正勝	稲垣茂行	齋藤詔治	吉川敏幸	加藤克明	松崎誠	中嶋通治	遠藤義法	雪田きよみ	小林昭子	佐藤清治	五十嵐恵千子	小野潔	互金次郎	稲葉剛治	戸田馨	林美希
吉川市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
吉川市子ども発達センター設置及び管理条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市ひとり親等家庭の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市災害派遣手当等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の変更契約締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	欠	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度吉川市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度吉川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度吉川市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度吉川市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度吉川市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度吉川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度吉川市吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度吉川市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案認定及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度吉川市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	―	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度吉川市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度吉川市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度吉川市吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

〈議員提出議案〉

学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全性確保を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○
オスプレイの横田基地配備の撤回を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	議	○	◎	○	○	×	×	×	×	×	×	×
東海第二原発の再稼働は認めない事を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	議	○	○	◎	○	×	×	×	×	×	×	×
憲法9条の改憲を行わないことを求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	議	○	○	◎	×	×	×	×	×	×	×	×
生態系への影響が指摘されているネオニコチノイド系農薬の規制を求める意見書	原案可決	○	◎	○	○	○	○	×	×	議	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×

* 党派名の「共産」は「日本共産党吉川市議員団」、「公明」は「公明党吉川市議員団」、「自民」は「自由民主党吉川市議員団」、「未来会議」は「未来会議よしかわ」の略です。

編集後記

晩秋の頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。この夏は非常に暑い日が続き、日本は地震や豪雨など大きな災害にも何度も見舞われました。議会でも吉川市での災害対策のあり方への質問が多く市へ投げかけられました。市で出来る地域で出来る事をそれぞれの地域の地域に当てはめ、その中でご自身がどの時間帯にどのよう動くのかなどを具体的にイメージしておく事が大切です。今後も議会では住民福祉の向上の為、それぞれの議員の持ち味を活かし様々な視点で議論に当たってまいります。広報委員会でもより分かりやすく親しまれるような広報誌作りに励んでまいります。宜しくお願致します。

濱田 美弥

ご意見・ご感想をお寄せください

議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお寄せください。

〒342-8501
吉川市きよみ野一丁目1番地
吉川市役所 議会事務局
FAX (981) 5392

表紙の写真



吉川市では、多文化共生を推進するため、市民団体等と連携し、事業を展開しています。表紙の写真は今年9月に開かれた吉川市国際友好協会主催(市共催)のインターナショナル・フレンドシップ・パーティーの一場面です。各国の音楽や踊り、日本語を学ぶ外国人による日本語スピーチ、市内生徒によるレイクオスエゴ市でのホームステイの体験報告等を通じ、文化交流と親睦を深められた一日となりました。